2019年度 事業計画書(報告書)

第1部門

事業名	東北復興スタディーツアー		
事業の目的	東日本大震災の被災地の南三陸町や石巻市を訪問し、現地の方々との交流を深めるとと もに、農業支援ボランティアにも参加し、社会貢献への意識を高めること。		
活動分野	広域連携	実施時期 (開始年度)	6月末頃・11月末頃
担当部局	学事部学事第2課 経済学部事務室	連携先 (参加対象)	・株式会社JTB ・南三陸ホテル観洋
担当者	三浦 悟		・復興タコの会、GMF ・大川小学校ご遺族など
事業形態	A:大学が主催	事業実施地域 (活動地域)	宮城県南三陸町/石巻市
事業内容	東日本大震災において甚大な被害を受けた宮城県南三陸町を訪問し、復興の現状を体感し、現地の方々と交流を深める中で、自らの社会貢献の方向性などを考える機会とします。参加者は、グループに分かれて、事前学習を行い、出発直前には、その学習の成果を発表します。また農業支援ボランティアに参加をすることにより、ボランティアに参加をすることの意義を体感していきます。そして大川小学校跡地では、ご遺族の方に案内をしていただき、緊急時の行動などについて学びます。		
SDGsとの 関連	4 AAAUET 8 BASUL 17 GERAGLED WEAGLED WARREN TO THE REAL PROPERTY OF THE PROPERTY OF THE REAL PROPERTY OF THE REAL PROPERTY OF THE REAL		
次年度予定	6月末頃・11月末頃に実施予定		

活動記録(写真等)

※HP公開の可否: 可

リンク先: https://www.soka.ac.jp/economics/feature/volunteer/tohoku-study-tour